

## 課題名：医療機器産業クラスターとの近接性を活かした、医療機器開発回廊の形成に係る研究

代表機関：公益財団法人やまなし産業支援機構

分担機関：日本コンベンションサービス株式会社

全研究開発期間：2023/9/20～2025/3/31

**支援内容・体制**：やまなし産業支援機構に設置している「メディカル・デバイス・コリドー推進センター」を地域連携拠点として発展させ、拠点の人材が医療機関からの臨床ニーズの収集や、医療機器開発コンソーシアムの組成、開発者との伴走による事業化支援に取り組むことにより、地域連携拠点の自立化を図った。

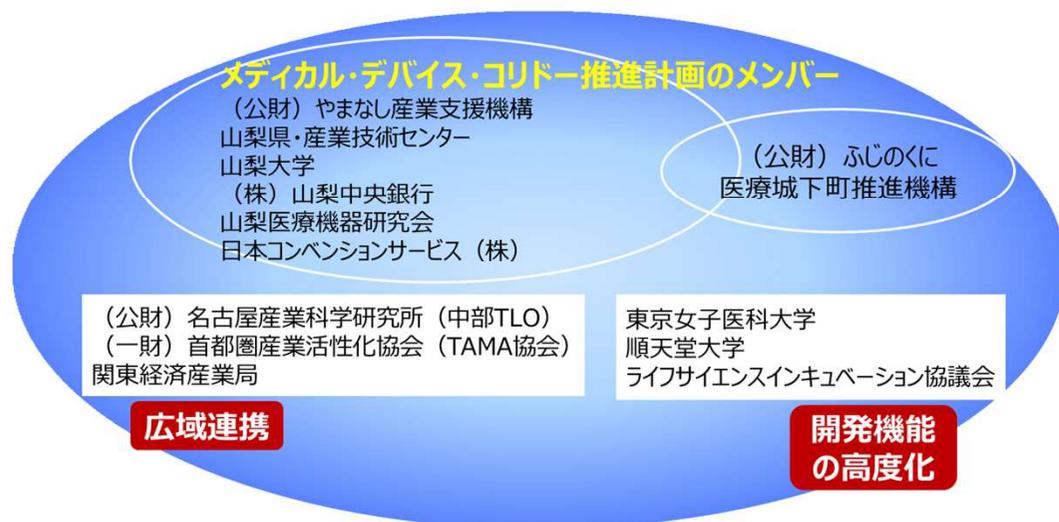
- 臨床現場の実態を踏まえた提案力の向上：医療機関からの臨床ニーズの収集、医療機器の原理や構造、医療現場での使用実態の講習
- 伴走による事業化支援：伴走コンサルティング支援、専門家相談支援、広域連携体制の構築
- プロトタイプ開発支援、製品評価支援

**成果・実績**：地域連携拠点の相談人材は、臨床ニーズの収集、ニーズ提供者への聞き取りを通じた案件の精査、開発者からの相談対応の実践経験を積み、主体的に医療機器開発案件の組成を行う能力を身につけ、自走への足掛かりをつかんだ。

- 令和5年度：臨床ニーズ収集数34件、相談対応実施回数14回、医療機器開発の公募事業への申請3件
- 令和6年度：臨床ニーズ収集数121件、相談対応実施回数19回、医療機器開発の公募事業への申請3件、プロトタイプ開発支援1件

### 支援イメージ

#### 本研究の実施体制



### 本研究における取組の骨子

#### A) 医療機器に応用可能な技術の発案支援

- 臨床現場のニーズを起点として、医療機器開発案件を組成する
- 企業が学ぶ機会を作り、主体的に開発に取り組める素地を作る

#### B) 事業化コンサルティング支援

- 開発者からの相談対応を行い、開発案件が出口に向かうよう支援する
- 相談対応を通じて、地元の事業化人材・専門支援人材を育成する
- 広域の連携体制を構築する

#### C) プロトタイプ開発支援

- 試作を通じて、製品コンセプトの実現可能性を検証する

#### D) 製品評価支援

- 臨床機関での評価を実施する